

令和3年8月

モーニングセミナーの講話

草加市倫理法人会のモーニングセミナーは毎週木曜日
朝6:00~7:00草加商工会議所にて開催しています！

8/12(木) テーマ:「明朗愛和」

行田市倫理法人会 会長 木村峰子 氏

父の後継者となり、キムラ石油(株)の代表に就き、9年の歳月が流れた。後継者倫理塾で学んだことを会社に取り入れていくが「人」の事では辛い経験をした。人一倍頑張り屋のシングルマザーの社員さんがいた。ある日、その方の娘さんがくも膜下出血で倒れた。当然のことながらその社員さんは娘さんの看病を優先に考え、退職を申し出てきた。

その時、3店舗のガソリンスタンドを経営していたがその社員さんに1店舗は任せていたのでどうしても閉店せざるを得ない状況になった。今まで努力して作り上げて来たのに…。そこで倫理指導を受ける。すると「社長の仕事とは何か」と問われた。「誰よりも働いてその背中を社員に見せる事」と答えると、違う。「社員の話をよく聞いてあげることが社長の仕事です」と言われた。社員に自分の働きを見せ、こうなってほしいと思う前に社員の気持ちにまず、寄り添うことが大切だと…。真っ先に会社の事を心配するばかりで、頑張っただけで働いてきた会社を辞めてでも娘さんの看病をしたいと思う社員さんも辛い気持ちであったことが見えなかった自分に気づいた。そしてそんな自分を見つめ直すために、富士研究所の研修に参加した。自分と向き合い、「私にしかできない人世の役立ち方」をこれからも考え、実践していくのが私に与えられた役目だと確信した。

早川 純一 記

門」。こんな時こそ、財務をきちんと見直し、健康な会社を作ることが大切である。会社の健康は感覚ではなく、数字で客観的にみる。会社が黒字でも現金が回らないと黒字倒産することもある。減価償却費+税引き後当期利益が銀行返済額(元金)+会社の保険の年間資産計上額より下回っている場合は危険なので、直ちに見直しを行う必要があると教えていただいた。コロナ禍で苦難もあるが気づきもたくさんある。気づいたら実践しましょう。

小島 雄二 記

3/25(木) テーマ:「この1年を振り返って」

草加市倫理法人会 会長 松本 厚 氏



人は誰もそれほど違いはないもの。覚悟次第です。私は歴史から社会のルール、知恵を学び、倫理から人としてのルールを学びました。また、人間というのは、目に見えるものが評価の対象であることが多々あります。本来私は、倫理の会長には似合わない人間です。1年間会長をやって感じたことは、どんな組織でも同じかもしれませんが、ルール中心ではダメで、人中心でいかなければ上手くいかないということ。堅苦しくなく、少し緩めにアバウトでいる事です。また、人を育てるには、上の者がいい格好をしてはダメで、互いに弱い部分もさらけ出して、互いに認め合うことです。何もわからない私がぶつかった問題にモーニングセミナー会場の移転問題がありました。その中で、多くの人に助けられ、駐車場の手配、食事(弁当)のことなど、ほんとにありがたかったです。これからも難しいことは言わないで、敷居を下げていろいろな方に集まってもらえればいいと思います。出会いを楽しめたこと、それが財産です。1年間お世話になりました。ありがとうございました。

木村 博行 記

2021年9月より、新年度(令和4年度)新体制でスタートいたします。
モーニングセミナーの充実を図り、正副三役と幹事役員と心をついに楽しく・仲良くをモットーに進めていきます。



START!

令和4年度会長 小島雄二

8/19(木) テーマ:「コロナ禍での気づきと実践」

草加市倫理法人会 会員 里見 義久 氏



いつも明るく、楽しく、頼りになる財務ドクターの里見氏から、このコロナ禍に経営者の皆さんがすぐに知りたい「経営者をお金の苦勞から解放する3つのポイント」を話していただきました。2020年1月に日本で感染が確認された新型コロナがこんなに長期化すると予想していなかった。仕事も収入も激減し、会社も家庭も真っ暗な闇の中、倫理の学びに光をみいだした。「苦難福